

開発行為・道路位置指定チェックシート（供用区域のみ）

無償譲渡希望

有 無 * 下水道施設の無償譲渡要綱に該当する施設

【申請書】

- 利用目的の記載
 2. (1) 種 類 下水道施設
(2) 維持管理者 住所・氏名・電話番号又は高松市上下水道局
(3) 協議の内容 開発区域内設置排水施設の意見書交付

【排水平面図】

(一般編) 最終枘の形状の記載（汚水、雨水、内径、インバート、泥溜め等）
 管保護の記載（土被りが60cm未満かつ車両通行の部分がある場合）

(汚水編) 本管有 TP表示（高さの記載があれば）
 最上流の取付管はマンホール接続
 既設管にマンホールを割込む場合、管底高及び位置の記載
※TP表示で管底高（既設管上下流及び新設管） 既設マンホールからの距離
 既設管にマンホールを割込む場合、必要に応じて構造図必要

共 通 取付管のオフセット
※既設取付管がある場合は記載
※閉栓の既設取付管がある場合は記載
※150 VU 2.50 12.60（土被）（枘深さ）
管径 管種 管長 上流MHからの距離（土被）（枘深さ）

(雨水編) 本管有 最上流の取付管はマンホール接続
 放流先水路が暗渠の場合、グレーチングの設置
 取付管のオフセット
※150 VU 2.50 12.60（土被）（枘深さ）

本管無 取付管のオフセット ※（枘深さ）のみ記載

【縦断面図】

(一般編) 本管有 TP表示
 勾配は、原則5%（最低3%）を確保
 曲りでのステップの配置
※同径の場合 90° ≧ 5cm、45° ≧ 3cm
 副管の設置
※本管φ200なら落差約40cm以上 φ250なら47cm以上
※90°の方向から流入する場合は落差+同径の場合5cm以上
※これ以外の場合は出来るだけ底合わせ
 放流先水路底の高さ及び通常水位の記載

【平面or縦断に記載】

(一般編) 本管有 マンホールの種類（本管土被り約60cm以上：1号 未満：掃除枘）
 マンホール蓋の種類（浮上防止型で高松市型・汎用品）
 本管がVUorVU(R)の場合、マンホール可とう継手使用の記載
 本管が重圧管の場合、支管接合の記載

(雨水編) 本管有 インバート施工の記載

【構造図（詳細図）】

管布設工（砂基礎、砕石基礎等） マンホール鉄蓋
 マンホール可とう継手 マンホール調整部施工参考図
 コンクリート基礎工360° 取付管
 組立1号マンホール（φ900） 副管
 掃除枘（φ600） 掃除口

【その他】

流量の確認
 管又は水路が交差する場合、「クリアランスを最低10cm以上を確保する。」と記載
 クリアランスがとれない場合、さや管or全巻きの対応
 取付管が記載されている場合、「本管上での取付管間隔は、1m以上とする。」と記載
 宅内配管が記載されている場合、「開発協議の対象は最終枘から放流先までとする。」と記載
 管渠にVU(R)を使用する場合、「リブ付硬質塩化ビニル管」と記載
 受益者負担金についての説明（猶予中等の土地について負担金が必要）
 公共施設管理者同意書